

京都大学複合原子力科学研究所教員公募について

2026 年 7 月 13 日

以下の要領により、京都大学複合原子力科学研究所教員の募集を行います。

当研究所は、原子炉による実験及びこれに関連する研究を行うことを目的として設置され、共同利用・共同研究拠点として認定された研究所であり、原子力基礎工学研究部門、粒子線基礎物性研究部門、放射線生命科学研究所、新試験研究炉産学共同研究部門、安全原子力システム研究センター、及び粒子線腫瘍学研究センターの 4 研究部門（20 研究分野、1 客員分野）、2 研究センター（5 研究分野）を構成して研究を推進しています。

今回の募集は、2025 年 11 月に「量子ナノ医療センター」が On-site laboratory として本研究所に設置され、本研究所が共同実施部局として認定されたことに基づくもので、複合原子力科学フロンティア研究プロジェクトにおいて、この量子ナノ医療センターの PI（Principal Investigator）として研究を強力に推進する教員を公募します。本研究所で使用可能な量子線を使用し、量子線とナノテクノロジーを融合させた新規放射線治療の開発、新たな医療応用に向けた独創的な研究の推進、海外研究機関との研究交流・国際共同研究に積極的に取り組む意欲ある教員を求めます。また、採用者には、福井県もんじゅサイトに設置予定の新試験研究炉に関連する生物・医学研究への積極的な関与に尽力することを求めます。

*¹ : On-site laboratory (<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/operation/designation/onsitelab>) は、京都大学が海外の大学や研究機関等と共同で設置する現地運営型研究室で、海外機関等と活発な研究交流を行い、世界をリードする最先端研究を推進するとともに、優秀な外国人留学生の獲得、産業界との連携の強化等、大学への波及効果が見込める様々な取り組みの実現を目指し、本学が世界の有力大学に伍して第一線で活躍するための基盤や体制を強化することを目的としています。

*² : 量子ナノ医療センター (<https://www.qnmc.icems.kyoto-u.ac.jp>) は、2019 年度に高等研究院 iCeMS 研究所を実施部局として認定されました。相手方研究機関はカリフォルニア大学ロサンゼルス校（アメリカ合衆国）として設置され、量子ナノ医療研究を推進しがん治療への適応、実用化を目指しています。

*³ : 複合原子力科学フロンティア研究プロジェクトとは、若手・女性研究者が PI となり、幅広く様々な萌芽的・挑戦的な複合原子力科学研究を推進していく場として、2023 年 4 月に設置されたプロジェクトです。なお、本プロジェクトの研究者には、複合原子力科学研究所の専任教員が、メンターとして配置されます。

募 集 要 項

I. 募集人員等

職名	研究部門等	職務の内容	資格等
准教授 1 名	複合原子力科学 フロンティア研 究プロジェクト	量子ナノ医療センターを運営する PI として、量子線とナノテクノロジーを融合させた新規放射線治療の開発、新たな医療応用にむけた独創的な研究を中心とした複合原子力科学研究* ⁴ 、海外研究機関との研究交流・国際共同研究を推進する。* ⁵ 加えて、当該研究における共同利用・共同研究の推進、並びに学生の教育指導* ⁶ を行うこともできる。（変更の範囲）京都大学の業務（教育・研究・運営）	博士学位取得後 15 年以内（出産・育児・介護に係る休業期間を除く。）

*⁴：原子力や放射線・量子線を対象とした、または、これらを用いた物理学、化学、生物学、工学、農学、薬学、医学などの複数の分野が融合した研究。

*⁵：初年度及び2年度目にスタートアップ研究費を支給。

*⁶：関係する大学院研究科と協議のうえ、協力講座を担当することがある。

II. 任期

7年（再任なし）。

III. 提出書類

1. 本人による直接応募の場合

(1) 履歴書：公的機関が推奨する様式を参考に作成のこと

例えば、https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_kouseisaiyou030416.html

(2) 研究歴の概要及び着任後の研究計画

(3) 研究業績リスト（論文リストは「原著論文」・「国際会議等の Proceedings 論文」、「総論・解説」、「著書」、「その他」に分類し、日本語のものはその旨を明記すること及び「査読の有無」で区別すること。また、5編以内の主要論文の電子ファイルを提出すること。）

(4) 外部研究資金の獲得状況一覧（資金制度・研究費名、代表/分担の別、研究経費額（代表のみ）、期間、研究課題名を明記のこと。）

(5) 応募理由を記した書類（応募理由に加え、上記職務における研究計画及び抱負、複合原子力科学研究所における共同利用研究、人材育成、教育の計画について記述すること。）

(6) 推薦状（自薦可）

(7) その他（受賞歴・学会活動・社会活動など。研究歴について、照会可能な方複数名の氏名・連絡先（電話番号・Eメールアドレスを含む）。）

(8) 提出書類について、推薦状は紙媒体、それ以外は電子データとして収録した USB メモリを提出すること。

2. 第三者による推薦の場合

(1) 推薦状

推薦を受けた場合、人事選考委員会から被推薦者に対しその旨連絡し、必要書類を提出していただきます。（被推薦者からの書類の提出期限は「IV. 募集締め切り」と同じです。）

IV. 募集締め切り

2026年10月30日（金）必着のこと。（午後5時まで受付）

V. 男女共同参画

本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）第8条の規定に基づき、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性の採用を優先します。

また、出産、育児、介護等で研究を中断していた期間については、履歴書に記載してください。内容や期間を十分に考慮した上で審査を行います。また、期間中の業績については、休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなして審査を行います。京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。

VI. 提出先及び問い合わせ先

提出先：〒590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目 京都大学複合原子力科学研究所 総務掛気付
人事選考委員会 TEL: (072) 451-2310（「複合原子力科学フロンティア研究プロジェクト（准教授）
応募関係書類」と表記（朱書）し、郵送の場合は書留にすること。）

問い合わせ先：粒子線腫瘍学研究部門 鈴木 実 教授

TEL:072(451) 2390 e-mail: suzuki.minoru.3x*kyoto-u.ac.jp (*を@に変えてください)

VII. 選考

複合原子力科学系会議における選考の上、採否が決定次第、本人宛に通知します。なお、選考の途中で必要に応じてヒアリングを行うことがありますのでご承知ください。適任者がいない場合には最終候補者を選考しないことがあります。

VIII. 任用予定日及び勤務地

採用決定次第なるべく早い時期・大阪府泉南郡熊取町朝代西2丁目（変更の範囲）大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等

IX. 勤務形態

専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当）

専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日 8:30～17:15 勤務（休憩 12:00～13:00）

超過勤務を命じる場合あり

休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日

産前産後休暇、育児休業制度有*⁵

*⁵ 京都大学における育児・介護の支援制度 <https://www.kyoto-u.ac.jp/sites/default/files/inline-files/ikuji-kaigosien0410-c74cf0c42984efbfebcaa3d9475abbe8.pdf>

X. 給与・手当等

本学支給基準に基づき支給

XI. 社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入。

XII. 試用期間

あり（6ヶ月）

XIII. その他

- ・複合原子力科学研究所の研究組織と所属教員名については、研究所ホームページ（<https://www.rri.kyoto-u.ac.jp>）を参照のこと。
- ・採用後は、複合原子力科学系に属し、複合原子力科学研究所において勤務する。
- ・京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。
- ・提出していただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。なお、応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。